

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL.048-650-2611

埼玉SCの学習環境が大きく変化 新所長就任とCSC新代表の就任

学生用PCはデスクトップからノートへ OSはWindows7から10へ

放送大学のホームページがリニューアルされて、ちょうど1年になる。学生の皆さんは、HPの使いこなしは進んでいるだろうか。「通信指導の提出」や「科目登録」などだけではなく、様々な場面での使いこなしが進む事で、放送大学学生としての生活は一層便利になると思われる。是非、快適なHPの利用を身にかけて頂きたい。

一方、埼玉学習センター

におけるパソコン実習室や情報学習室などのパソコンは、1月の単位認定試験の終了後に、デスクトップPCからノートPCへと変更され、OSも従来のWindows7からWindows10へとアップグレードされた。また、マイクロソフト・オフィスは2016へとバージョンアップされている。これにより、自宅と学習センターとのパソコンのバージョンの違いから戸惑っていた学生諸氏は、非常に使いやすくなったものと思われる。

埼玉学習センターにおける学習環境が、大きく変化し迎えた新年度であるが、勇退された渋谷前所長に変わって、堀尾健一郎新所長が就任された。堀尾新所長には、着任早々の多忙な時期を避け、次号で、学生諸氏へのご挨拶を依頼する予定である。

また「埼玉CSC交流

会」においても、6期目の長きに亘って代表を務めた嶋崎洋明前代表の後任として、大島祥市（ラゴ）体ほぐしの会代表が新代表に就任した。

その他の「埼玉CSC交流会」新体制は、副代表に鈴木さとみ（放送大学埼玉同窓会・会長）、富田尚隆（熟年会・代表）、福盛田恵子（むぎの会・代表）、南雲功（ヴィーナヴァルト・ムジークフロインデ・代表）が再任された。会計には尾山光良（ソシアルダンスクラブ・代表）、竹内久子（埼玉同窓会）、会計監査担当監事として、坂本賢一（朗読の会「ころ」代表）がそれぞれ選出された。

事務局では事務局長に中尾雅躬（放送大学埼玉同窓会）、事務局員として新井康太郎（同埼玉同窓会）、田口和美（同埼玉同窓会）を選任。そして、相談役として放送大

学埼玉同窓会から笹原誠二、武内英則が就任。理事として、野呂生男（サークル大宮）、原義正（江戸時代の古文書を読む会・代表）、八木正毅（埼玉英語倶楽部・代表）、矢野俊博（同倶楽部）、榊由美（健康体操研究会・代表）、嶋崎洋明（未来の会・代表）、橋本安義（フランス体操・悠悠倶楽部・代表）、小林豊（無階級研究会・代表）の諸氏が選出された。

一方、学習センターからは、所長の堀尾健一郎氏、事務長の岸隆一氏、教務の出水えみか氏が参加する。また、「学生新聞」の編集委員として、冬木洋子（eーグル）大塚絹子（俳句・つみ草）が参加する。（冬木）

新年度CSC交流会代表に就任のご挨拶

埼玉CSC交流会代表 大島祥市

平成31年4月1日、放送大学埼玉学習センターCSCの代表を仰せ付けた大島祥市と申します。どうぞよろしく。

70歳で入った放送大学は今年で7年目で既に後期高齢者、9月の誕生日には喜寿を迎えます。5月からの新元号「令和」が発表され、正に新

年度、新時代の幕開けです。CSCの役員は優秀で素晴らしい方が揃っています。重責へのプレッシャーとワクワク感をもって会長の座に就きました。勝手ながら自ら任期4年と定めています。

「大学」は学びの場であると共に、仲間作りや

サークル活動の場でもあります。面接授業や試験だけでなく、CSCの一員としてキャンパスライフを楽しんで頂けるよう努力いたします。

会長としてのコンセプトを「アンチエイジング」におきましょう。

2カ月に1度発行されるこの「学生新聞」を通じて思いを発信し、重ねて呼びかけてまいります。9月にはフェスタが予定されています。私はそ

ここで論文コーナーを担当しますが、今春の卒業生に私の先輩の修士論文を見つけて、専門性の高いところから、4月28日（平成最後の日曜日）にCSC論文セミナーを計画しています。

何かお考えやご意見があれば、CSC事務局にお寄せください。放送大学は「開かれた大学」がキャッチフレーズですが、さらに開かれた大学を目指しましょう。

通信指導の提出

期限を忘れずに

通信指導の提出期限は、2019年6月4日（火）に本部必着です。

Webの場合は、同日17時までとなっております。未提出・不合格の場合は、単位認定試験が受けられませんのでご注意ください。

2019年度 公開講演会の開催

2019年度の公開講演会については、現在、未定です。

詳細が決まりましたら、別途掲示・HPでご案内します。

埼玉CSC交流会

埼玉CSC交流会は、学習センターと学習センターを結ぶ目的として、三者による団体です。

〈サロンはんもと〉に参加して「ヒトの脳・人間の脳」

藤原智子

2時間以上のサロンが、あっという間に感じる程に楽しい時間でした。脳・神経細胞といった難しい議題を半本先生は、穏やかな口調で分かりやすく説明されるので、専門知識不足の自分にも参加しやすいサロンでした。

今年度2回目にして最終回と知り、落胆しました。昨年10月の半本先生の公開講演会に参加出来なかったのが、その時の資料配布に魅力もあり、今回のサロンには即申込みました。

結論としては、「神経細胞は、新生する」とありましたが、実は最近、新生しないという論文が出ていたと聞いた瞬間は衝撃を受けました。説明は続きがあり、更に最近になって、新生していると証明されたと言われ、将来的な希望が感じられ安心しました。

脂質ですが、世間でも特に女性からは、敵・悪と位置付けられている印象です。でも、ヒトにとっては、とても重要な成分であり栄養素です。脳や細胞膜の成分は脂質との知識はありましたが、「ヒトは、リン脂質に生命を守られている」との半本先生の表現に、そのことを改めて感じさせられました。

何事もバランスは大切です。食事の栄養バランスは、特に大切だという当たり前のことも、しみじみとサロンの終わり近くに「食事って本当に大切ですね」言われ、学習習慣が乱れている自分自身には、とても響きました。乱れたバランスでの補食をしてる人も少なくないと思います。先生も、脂質といっても多種あり、効果はあるとは思

2019年度2学期 学生募集の開始

2019年度2学期（10月入学）の学生募集が開始されます。

出願期間は、第1回が6月15日（土）から8月31日（土）まで、第2回が9月1日（日）から9月20日（金）までです。

皆さんの知人・友人等をご紹介ください。紹介された方が入学した場合には、薄謝を進呈いたします。

2018年度2学期 生涯学習奨励賞 受賞者

2018年度2学期の生涯学習奨励賞が3月24日（日）、発表された。

《生涯学習奨励賞受賞者》

（敬称略）

・金剛賞 熊井純子

・金賞 川崎孝 榊原敏子 内藤邦夫 長谷部隆雄 馬場輝夫 渡辺秀

・銀賞 大宮勲

・銅賞 長谷川晶一 山崎武昭 吉富進 稲原豊治 岡田哲夫 北村秀明 小池健祐 小池光義

生涯学習奨励賞

「生涯学習奨励賞」は埼玉学習センターが独自で設けており、同センター所属の学生が複数の専攻コースを卒業、大学院では複数のプログラムを修了した場合に、埼玉学習センター所長が表彰をする制度である。

私の人生観

笹原誠二

「人は生きた分だけ自分の人生の歴史を抱えている」と私は思っている。楽しかった思い出や苦しかった思い出を体験しながら生きていくのだと思う。必ずしも楽しい思い出ばかりではない。むしろ苦しかった経験や思い出の方が多く、その人にとって、より人生の糧となる場合もあるだろう。

どの様な歴史があり、それをどう活かしているかによって今後の人生に奥深い思い出として残っていくだろう。自分が経験しただけ自分史の一編として残されて、自分を時々奮い立たせてくれるものになるかもしれない。

常に自分の目標と夢を胸に秘めて自身の生き方を大切にしていけたら、少しでも他人の役に立っているのだという自信や自負を持ち続ける事ができ、今後の人生を何とか生きていけるのではないかと考えるようになった。

学生手帳

「私の人生観」

発行から2年経ち、今年も学生新聞の発行が62号となり、創刊号から11年目に入りました。

この学生手帳の原稿を私に書き送っていただき、毎号の原稿のテーマもそろそろ書きつくしたような感じがします。それでも何とか原稿締め切りの数週間前には文章を届けるようにしています。

「人生は自分の役割をきっちり果たすことで人の和と信頼を獲得していくけるし、社会の一員として送っていく」と自身を奮い立たせるようにしている。

70歳代の後半に差し掛かると、我慢強さや向上心などを保持していくことがだんだん難しくなってくるようになってきた。日頃の行動の反省をも含めて、そろそろ自分史でも書き始めようかなと考えているようになった。

2019年度2学期 生涯学習奨励賞 受賞者

2018年度2学期の生涯学習奨励賞が3月24日（日）、発表された。

《生涯学習奨励賞受賞者》

（敬称略）

・金剛賞 熊井純子

・金賞 川崎孝 榊原敏子 内藤邦夫 長谷部隆雄 馬場輝夫 渡辺秀

・銀賞 大宮勲

・銅賞 長谷川晶一 山崎武昭 吉富進 稲原豊治 岡田哲夫 北村秀明 小池健祐 小池光義

2019年度2学期 生涯学習奨励賞 受賞者

2018年度2学期の生涯学習奨励賞が3月24日（日）、発表された。

《生涯学習奨励賞受賞者》

（敬称略）

・金剛賞 熊井純子

・金賞 川崎孝 榊原敏子 内藤邦夫 長谷部隆雄 馬場輝夫 渡辺秀

・銀賞 大宮勲

・銅賞 長谷川晶一 山崎武昭 吉富進 稲原豊治 岡田哲夫 北村秀明 小池健祐 小池光義

私の本棚から 風流鳥

『内村鑑三 その聖書読解と 危機の時代』

関根清三著
筑摩書房 1,800円



この3月に出版されたばかりの『内村鑑三』(1861-1930)は世界でも独特なキリスト教の在り方である「無教会主義」を提唱した純粋なクリスチャンとして知られている。

著者の関根氏は、世界的に名の通った旧約聖書学者である(東京大学名誉教授)。

本書はまず第一章で、内村の生涯を振り返る。内村がJesusとJapanの二つのJを生涯愛し続けたこと、そのような矛盾を生きた点、内村の思想の大きな特徴であること、を描く。なかでも有名な「不敬事

件」(1891)の苦境の中で愛妻を失うというこれ以上ない悲劇に面して、いったん神への祈りを放棄しながら再び信仰に戻る、という軌跡(奇跡)の描写は真に迫るものがある。

だが本書の最大の特徴は第二章、第三章の構想に見られる。第二章では、日清戦争に賛成し、日露戦争と第一次世界大戦に反対した内村の思想を、それぞれ(a)四つの福音書(『マタイ伝』など)、(b)使徒行伝と書簡、(c)『ヨハネ黙示録』を内村がどう読み取ったかに対応させながら解明する(以上で新約聖書の

全体をカバー)。続いて第三章は、1923年9月1日の関東大震災の前後に内村が旧約聖書をどう読んだかに照らしつつ、あの天災を内村がどう受け止めたかが論じられる。つまり読者は本書を読み通すと、あらゆる議論、知らない間に新旧の学んだことなるのだ。戦争論、天災論を縦糸とし、新約聖書、旧約聖書を横糸として内村の思想を縦横に論じているという仕掛けは、見事というほかない。

そしてそのうえで第三章末尾の「小括」がくる。八年前の東日本大震災の

とき石原慎太郎が天罰論を表明して騒ぎ(ひんしゅく)を買った。実は内村も関東大震災に際して「これは天譴(てんけん)である」と断じた(「天譴」と「天罰」は同義)。

本書は当然ながらこの内村の言ひ分に批判的である。だがこの言ひ分にも聞くべきところがあるのではないかと、と論じて進める。それは、人類が(生かされてあること)、大地や水や木々が(与えられてあること)の不思議さと有り難さをわれわれが忘れ、その事実を謙虚に感謝するという姿勢を忘れて、傲慢に陥っていること、に対して厳しい反省を迫っているのではないかと、と(それを神からの賜物だと信じる必要はないのだが)。裏を返せば、いつ人類からその(生かされてあること)が奪われるかはまったく予測不能なのだ、と。

著者はこのことを「所与現実性」「所奪(しよだつ)可能性」と表現したうえで、「今この命を生か抜き、またそうした東の間の命を生かす(はかな)い存在同士、(はぐく)み合い育(はぐく)み合うこと(「倫理性」)を築くことができるのではないかと、と読者に問いかける(p.298-299)。私はこの本を読み進めてきて、ここに至って魂が揺さぶられる思いがした。

最後に、内村からの引用の豊富さも本書の魅力である。例えば、「余は余の愛するもの、失せしより数日間祈禱(きとう)を廃したり、…今は神なき人となり、…涙を以て寝所(ねどこ)に就き、折らぬ人となるに至り」といった具合である(p.63)。

妻加寿子の死に面して、このように内村の文体はすこぶる歯切れがいい。読者はこの機会に、内村の文体を存分に味わうことができるだろう。

新刊紹介

『俳句歳時記』

「新年」

この度、あくまでも基本的な参考書として、実作の原本となることを目指した角川ソフィア文庫の『俳句歳時記 新年』が刊行された。先に十一年ぶりに改訂され、季節ごとに分冊刊行された第五版の春、夏、秋、冬に続く新年の部である。同書には、「つみ草」の代表・榊原敏子さんの俳句が二句掲載されている。

新年【着衣始 きそはじめ】 47頁
 佩香(はいこう)にとほき日かよふ着衣始(身に付ける匂い袋の香りに若き日の着衣初めのこと)が偲(おも)はれます。

新年【縫初 むいぞめ】 57頁
 縫初は産着(うぶぎ)のしろき背守(せもり)かな(縫初めに大きく健やかに育てとの願いを込め、産着の背中にお守りのしるしを縫いました。)

* 季語は日本人が紡いできた風土の文化・生活の言葉である。

なお、榊原敏子さんは放送大学第1期生・大学卒業、大学院修了。俳諧研究者。着物についての造詣が深い現役大学生である。(文責・大塚絹子)

ソーシャルダンスクラブ 2018年度成果発表会実施

～発表会を経て皆1歩前進しました～

ソーシャルダンスクラブ 尾山 光良

当クラブでは、2018年度の成果発表の場として発表会を実施致しました(2019年2月23日実施)。



1年間のレッスン・練習の成果をお互いに確認し合うことを目的に、全員でデモンストレーションを行うことを原則として行いました。

目標を持って練習することで、ダンスに対するスキルが向上出来ることと、課題曲を1曲踊れた時の満足感、達成感を堪能出来たと思います。

当日は、終日盛り沢山のメニューで、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。フォーメーション・ダンス、デモンストレーション、オペラ合唱、フリー・ダンスタイム、ゲームなどで楽しみました。

今回の発表会でクラブ員の1年間の成果が発表でき、次への実力が付いてきたように感じました。

が有ります。

上位レベルの人に時々見て貰ったり、上手な人の動画をみて勉強し、繰り返しの練習の積み重ねが大切だと思います。

◆踊る楽しさ、踊れる楽しさ、いつまでも健康で過ごせる為に

ダンス(ボールルームダンス)には、魅力的な楽曲に合わせて踊る楽しさや、難しいフィガーを征服できた時の喜びがあります。

年齢を重ねた方が楽しそうにダンスをしている姿を拝見し、健康であり続けられる有り難さを感じます。ダンスは体力に応じた動きで楽しめます。

◆ダンスのちょっとした豆知識

ウィナー・ワルツ(ドイツ語ではWiener Walzer)をご覧になった方も多いかと思いますが。とても優雅で気品のあるダンスです。

ウィナーとはウィーンのことで、ウィーンの宮廷舞踏会が由来と言われています。

もともとは民族舞踊を、宮廷舞踊として取り入れられる際に、ワルツと呼んだそうです。

◆ダンスを美しく踊る為にほんの少し努力も必要

魅力的な踊りをする為には楽曲に合ったフィガーを修得することも必要ですが、基本的な体の使い方を覚える必要

1814年：ナポレオン戦争の終結後、その戦後処理のためにウィーン会議が開かれました。

その際の舞踏晩餐会にて、メインとして踊られたのが、このウィナー・ワルツだったのです。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団によるニューイヤークンサートでは、シュトラウス家の作品を中心とするウィナー・ワルツが演奏されることで有名です。オーストリアの無形文化遺産となっています。

当ダンスクラブでも、いつの日かフォーメーション・ダンスとして、ウィナー・ワルツを優雅に踊ってみたいと思っています。

ダンスを体験されたい方はいつでも、見学・体験にお越しください。お待ちしております。



- ### 熟年会
- ★ 勉強会(毎月第2火曜) 5月14日(火)
 - ★ 4月24日 講堂 10時 楽器練習 13時半
 - ★ 5月15日 講堂 10時 楽器練習 13時半
 - ★ 5月22日 講堂 10時 楽器練習 13時半
 - ★ 5月22日 講堂 10時 ボイストレーニング

W・W・M

- ★ 4月24日 講堂 10時 楽器練習 13時半
- ★ 5月15日 講堂 10時 楽器練習 13時半
- ★ 5月22日 講堂 10時 楽器練習 13時半
- ★ 5月22日 講堂 10時 ボイストレーニング

編集後記

今年度から新しい企画「私の本棚から」が始まりました。執筆者が次の執筆者を紹介するリレー方式で繋いで行きます。どうぞ、ご期待下さい。

今年の桜は、開花後の花冷えで体調を崩した方もいたようです。でも、お陰でいつもより桜を長く楽しめましたね。(冬)

- ★ 4月26日(金) 第6講 義室 9時半 15時
- ★ 5月10日(金) 第1講 義室 9時半 17時
- ★ 5月17日(金) 第1講 義室 9時半 16時
- ★ 5月24日(金) 第6講 義室 9時半 16時
- ★ 5月31日(金) 第1講 義室 9時半 16時
- ★ 6月 7日 14時 21時 28日

健康体操研究会

★ 活動日 毎週火曜日 10時半 8階講堂

4月23日、5月7日、5月14日、21日、28日、6月4日、11日、18日、25日(25日は終了後に親睦会)

2019年度 サロンのご案内

5月19日(日) 第1回サロン「さわ」 講師 小澤基弘 (放送大学・埼玉学習センター 客員教授)

サークル案内

- ★ 4月25日(木) 「上野公園周辺の散策」 埼玉学習センター
- ★ 5月8日(水) 「野田の清水公園散策」
- ★ 6月5日(水)

つみ草

兼題「鳥帰る」 見沼通船掘吟行

木の洞の風の抜けみち轉れり
 春はやて通船掘の笹の音
 堀縁の小さき祠諸葛菜
 船溜り上り下りの花筏
 水温む通船掘の一の関
 春ふかし社本殿旋錠せり
 ほころぶや栞に花の二三つ
 花菜風地震の堤の曼茶羅に
 鳥帰る葦編のほつれ日々の嵩
 船通いし堀の飛花落花

見学歓迎 第2木曜日午後1時

とく江 八重子 厚子 由美 明美 十詩 安代 功 光娥

長い間お世話になりました 謝恩会(於東天紅)

渋谷先生他4人の先生とお別れ 3月17日(日)

「モーニングコンサートと東京芸大コレクション」展鑑賞

江戸時代の古文書を読む会

- ★ 勉強会 4月28日(日)、5月11日(土)、6月15日(土) (4月28日、5月25日 放送大学9F、5月11日、6月15日 シーノ大宮7F)
- ★ 朗読の会「いろ」 4月26日(金) 第6講 義室 9時半 15時
- ★ 5月10日(金) 第1講 義室 9時半 17時
- ★ 5月17日(金) 第1講 義室 9時半 16時
- ★ 5月24日(金) 第6講 義室 9時半 16時
- ★ 5月31日(金) 第1講 義室 9時半 16時
- ★ 6月 7日 14時 21時 28日

「源氏物語とお酒」 6月11日(火)

「防犯の話」(埼玉県警・大宮警察)

パソコンサラバ (第1、第3火曜日) 5月7日、21日 6月4日、18日 午前中は講師付自主学習 午後は講義形式

★ 映画鑑賞会 5月15日(水) 10時 第6講義室

埼玉同窓会 6月9日(日) 埼玉同窓会研修旅行 「大宮再発見」 地元の名所をめぐる旅